



イケメンサル「ゴロー」

こい おサル^{こい}の恋



11月から3月ごろまで、高崎山のサルは恋をする季節です。顔とお尻を真っ赤にして恋をします。

好きなサルへのプロポーズは、人間と比べると少し違い、オスが好きなメスに咬みついたり、好きなサルをずっと追いかけたり…。もちろん、好きなサルに優しく接したり、毛づくろいをしたりと相手に気に入られようと地道な努力をするサルもいます。時々、ヒトに恋をするサルもいます。

そんなウキウキする恋の季節だけど、モテているサルとモテていないサルがいます。モテているサルはいろんなサルに囲まれて過ごすし、モテていないサルはずーっとひとりぼっち…。オスもメスも必死に恋の相手を探しています。

サルとヒトの恋の仕方は違うけれど、頑張る姿を見るとついつい応援し

たくなります。まるで恋愛ドラマを見ているようです。そして夏ごろに

は赤ちゃんサルが生まれます。野生のサルはどの季節でも違う

表情が見られるのが良いところです。

かぎ 限られた恋の季節に
がんば 頑張るサルたちを



ぜひ見に来て
くださいね。

★大分市内の小学生・中学生は入園料無料です。学生証などを見せて入園してください。



国立公園 高崎山自然動物園

ご意見・ご要望をおまちしています。

〒870-0802 大分市神崎3098-1
TEL 097-532-5010 FAX 097-536-2500

E-mail/info@takasakiyama.jp
http://www.takasakiyama.jp/



たかもん

たかさきやま 高崎山 だより

2020.冬号
No.143



たかもも

おさるのガイドがおしえてくれる、高崎山のおんなこと、こんなこと。

写真募集中!!

皆さんの撮影したステキなお写真で会報誌の表紙を飾ってみませんか。なお、お写真・データはお返しできませんので、ご了承ください。



Instagram ユーチューブ
スタッフブログ、フェイスブック、Instagram、Youtube で
たかさきやま し ぜんどうぶつえん で きこと しょうかい
高崎山自然動物園のサルの出来事を紹介しています。

サルたちの 冬の過ごし方

サルたちにとって、とても厳しい冬の季節がやってきました。
お腹がすいていても、山にはおいしい木の实や葉っぱがほとんど
ありません。いつもは食べない木の枝や木の皮を食べて、がまんし
なくてはなりません。

さらに、寒さが厳しいときはサル同士、身
を寄せてお互いに体を温めあっています。
その様子が、お団子のように見えるので
「さるだんご」と言っています。

「さるだんご」は
ぬくもるでござル♡

ギュッと
つめて!



ブルブル

また、コザルは地面が冷たいので後ろ足だけでチョコ
チョコ歩きます。その様子がヒヨコのように見えるので
「ヒヨコ歩き」と言っています。
最近では「おさるの団暖ヒーター」も大活躍です。



あったかで
いいなあ♡

いろいろ工夫をして厳しい冬を乗り切ろうとしているサルたちに会いに来てくださいね。

高崎山のサルは何頭いるの?



ちょうさ さんか 調査に参加していただいたボランティアの方々

高崎山では毎年サルの頭数を数えています。11月25日~11月29日の間に、
ボランティアの方たちと一緒に数えました。

高崎山にはどれくらいのサルが生活していると思いますか?100頭?300頭?

正解は1,206頭です!

B群672頭 **C群534頭** の2つの群れに

分かれて生活しています。

